

月次運用レポート

フィデリティ世界医療機器関連株ファンド（為替ヘッジあり/為替ヘッジなし）

追加型投信／内外／株式

Fidelity INTERNATIONAL

2026年11月

フィデリティ世界医療機器関連株ファンドの魅力

1 高成長の魅力 長期的に高い収益成長が期待できる世界医療機器関連企業

2 投資対象の魅力 高成長かつ安定性も備えた世界医療機器関連株

3 ファンドの魅力 徹底した調査で選別した勝ち組企業に投資するファンド

高成長の魅力 長期的に高い収益成長が期待できる世界医療機器関連企業

- 拡大を続ける医療費の抑制のため、医療の効率化が加速しています。
- 医療機器需要は医療のデジタル化、ネットワーク化、人工知能（AI）化、遠隔化で大きく拡大すると期待されます。



（注）フィデリティ投信作成。当資料作成時点の見方です。今後、予告なく変更する可能性がございます。
※上記は過去の実績であり、将来の傾向、数値等を保証もしくは示唆するものではありません。



月次運用レポート

フィデリティ世界医療機器関連株ファンド（為替ヘッジあり/為替ヘッジなし）

追加型投信／内外／株式

Fidelity INTERNATIONAL

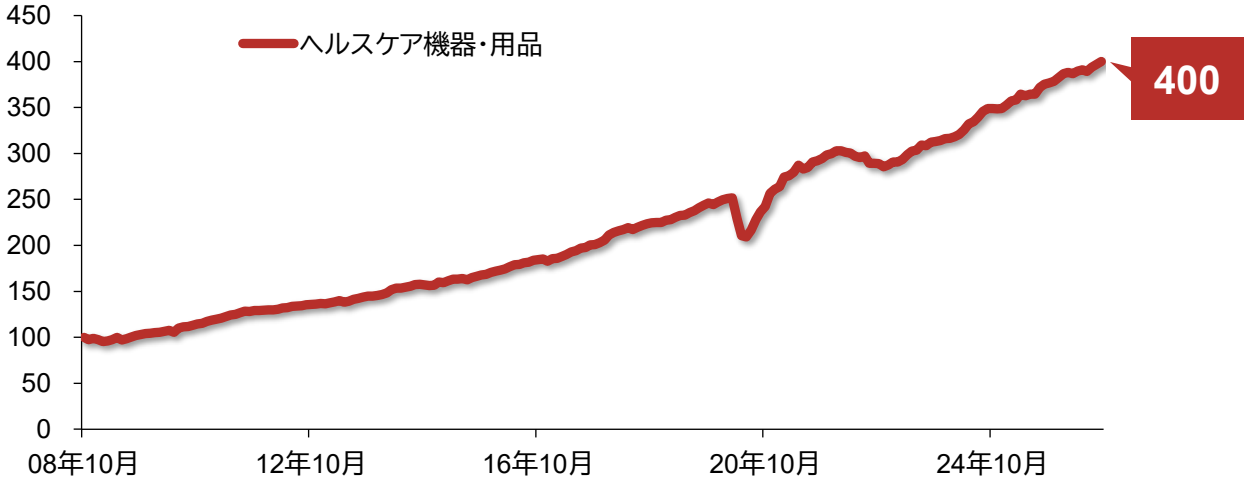
2026年11月

投資対象の魅力　高成長かつ安定性も備えた世界医療機器関連株

景気変動を乗り越える収益安定性

- 世界医療機器関連株は「高齢化の進展」「効率化・デジタル化」「新興国への展開」の3つの成長ドライバーによって構造的に支えられています。
- 世界医療機器関連株の収益は概ね安定的に推移しています。

予想EPSの推移



（注）RIMESよりフィデリティ投信作成。期間は2008年10月末～2026年9月末。MSCIインデックスを使用。12カ月先予想EPSを使用。期初を100として指数化。米ドルベース。

ファンドの魅力　徹底した調査で選別した勝ち組企業に投資するファンド

20年を超える優れた実績を持つ
経験豊富なチームが運用します。





“銘柄も病気も早期発見に勝るものはない”

医学専攻の経歴を持つ運用担当者　エディー・ヨーン

- 同様の運用を行う既存ファンドは20年以上の長期の運用実績で市場指数を大きく上回るパフォーマンスを上げています。
- 医療と市場、両方で豊富な経験を有する運用担当者が銘柄の早期発見を行います。

（注）フィデリティ投信作成。当資料作成時点の見方です。今後、予告なく変更する可能性がございます。
※上記は過去の実績であり、将来の傾向、数値等を保証もしくは示唆するものではありません。



月次運用レポート

フィデリティ世界医療機器関連株ファンド（為替ヘッジあり／為替ヘッジなし）

追加型投信／内外／株式

Fidelity INTERNATIONAL

2026年11月

フィデリティ世界医療機器関連株ファンド（為替ヘッジあり）

設定日：2016年12月20日
信託期間：原則として無期限
決算日：原則として毎年6月15日および12月15日（休業日の場合は翌営業日）

※当該実績は過去のものであり、将来の運用成果等を保証するものではありません。

■基準価額・純資産総額の推移

	2026/10/30	2026/9/30
基準価額	10,679 円	10,193 円
純資産総額	31.0 億円	30.7 億円
累積投資額	19,906 円	19,000 円

基準価額（月中）	高値	10,679 円	（10月30日）
	安値	9,722 円	（10月9日）
基準価額（設定来）	高値	16,388 円	（2021年9月8日）
	安値	7,289 円	（2026年5月18日）
累積投資額（設定来）	高値	27,466 円	（2021年9月8日）
	安値	9,957 円	（2016年12月22日）

ヘッジ比率	99.10%	（2026年10月30日）

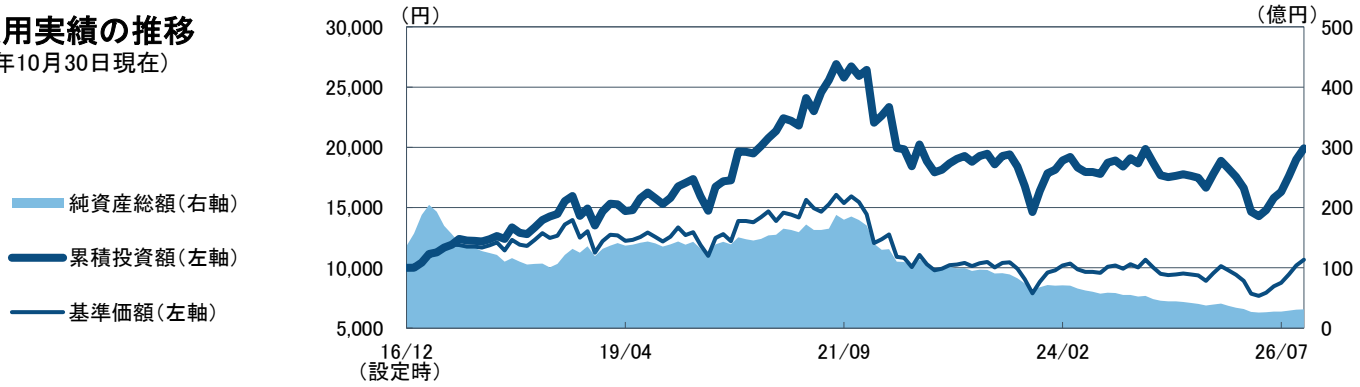
■累積リターン

（2026年10月30日現在）

	直近1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	設定来
ファンド	4.77%	22.00%	39.23%	11.90%	36.05%	99.06%

■運用実績の推移

（2026年10月30日現在）



※基準価額は、運用管理費用（後述の「運用管理費用（信託報酬）」参照）控除後のものです。
※累積投資額は、ファンド設定時に10,000円でスタートしてからの収益分配金を再投資した実績評価額です。ただし、購入時手数料および収益分配金にかかる税金は考慮していません。
※累積リターンは、収益分配金を再投資することにより算出された収益率です。ただし、購入時手数料および収益分配金にかかる税金は考慮していません。
※当該実績は過去のものであり、将来の運用成果等を保証するものではありません。

■分配の推移（1万口当たり／税引前）

（2026年10月30日現在）

決算期	日付	分配金
第14期	2023年12月15日	0 円
第15期	2024年6月17日	0 円
第16期	2024年12月16日	50 円
第17期	2025年6月16日	0 円
第18期	2025年12月15日	0 円
第19期	2026年6月15日	0 円
設定来累計		8,200 円

※分配金は過去の実績であり、将来の成果を保証するものではありません。また運用状況によっては分配を行わない場合があります。



月次運用レポート

フィデリティ世界医療機器関連株ファンド（為替ヘッジあり／為替ヘッジなし）

追加型投信／内外／株式

Fidelity INTERNATIONAL

2026年11月

フィデリティ世界医療機器関連株ファンド（為替ヘッジなし）

設定日：2016年12月20日　　信託期間：原則として無期限
決算日：原則として毎年6月15日および12月15日（休業日の場合は翌営業日）
※当該実績は過去のものであり、将来の運用成果等を保証するものではありません。

■基準価額・純資産総額の推移

	2026/10/30	2026/9/30
基準価額	13,472 円	12,816 円
純資産総額	195.6 億円	191.1 億円
累積投資額	36,289 円	34,522 円

基準価額（月中）	高値	13,472 円	（10月30日）
	安値	12,304 円	（10月9日）
基準価額（設定来）	高値	17,309 円	（2021年11月4日）
	安値	9,136 円	（2026年5月18日）
累積投資額（設定来）	高値	36,289 円	（2026年10月30日）
	安値	9,939 円	（2016年12月30日）

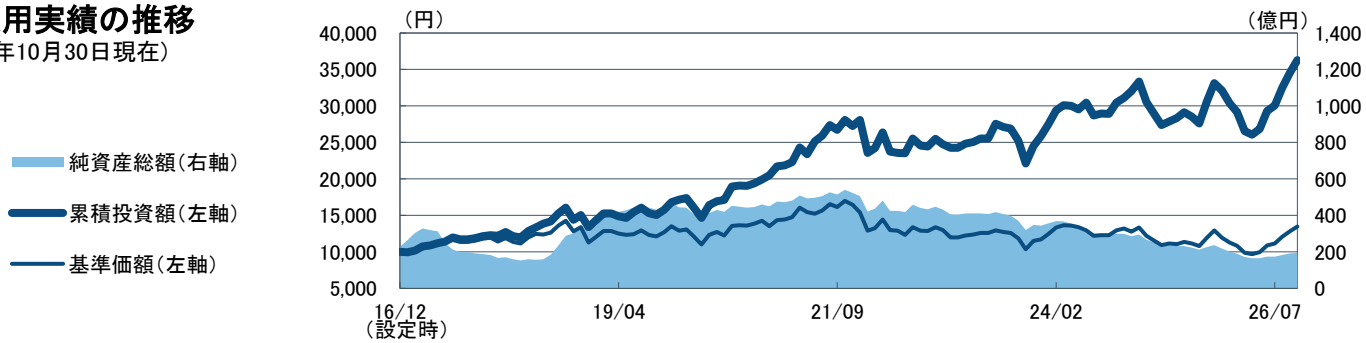
■累積リターン

（2026年10月30日現在）

	直近1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	設定来
ファンド	5.12%	20.74%	39.13%	18.56%	64.01%	262.89%
為替レート（円/米ドル）	157.35	160.72	160.39	154.10	149.51	117.18
為替レートの変化率	0.12%	−1.98%	−1.78%	2.23%	5.37%	34.44%

■運用実績の推移

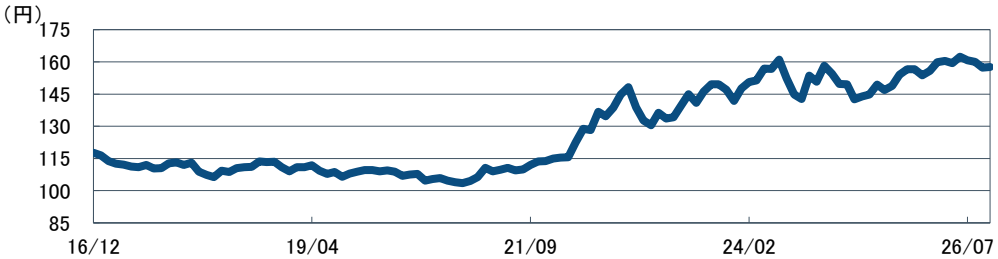
（2026年10月30日現在）



※基準価額は、運用管理費用（後述の「運用管理費用（信託報酬）」参照）控除後のものです。
※累積投資額は、ファンド設定時に10,000円でスタートしてからの収益分配金を再投資した実績評価額です。ただし、購入時手数料および収益分配金にかかる税金は考慮していません。
※累積リターンは、収益分配金を再投資することにより算出された収益率です。ただし、購入時手数料および収益分配金にかかる税金は考慮していません。
※為替レートは、TTM（三菱UFJ銀行発表対顧客電信売買相場仲値）の各月末値です。2026年10月30日の為替レートは157.54円です。
※変化率のプラスは円安を、マイナスは円高を表しています。
※当該実績は過去のものであり、将来の運用成果等を保証するものではありません。

■（ご参考）円/米ドル 為替レートの推移

（2026年10月30日現在）



■分配の推移（1万口当たり／税引前）

（2026年10月30日現在）

決算期	日付	分配金
第 14 期	2023年12月15日	400 円
第 15 期	2024年6月17日	850 円
第 16 期	2024年12月16日	800 円
第 17 期	2025年6月16日	250 円
第 18 期	2025年12月15日	600 円
第 19 期	2026年6月15日	0 円
設定来累計		12,950 円

※分配金は過去の実績であり、将来の成果を保証するものではありません。また運用状況によっては分配を行わない場合があります。



月次運用レポート

フィデリティ世界医療機器関連株ファンド（為替ヘッジあり／為替ヘッジなし）

追加型投信／内外／株式

Fidelity INTERNATIONAL

2026年11月

■ポートフォリオの状況（マザーファンド・ベース）

（2026年9月30日現在）

◆組入上位10銘柄　（ 組入銘柄数: 37 ）

	銘柄	国・地域	業種	比率	会社概要
1	サーモフィッシャーサイエンティフィック	アメリカ	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	18.4%	分析・検査機器、試薬、クロマトグラフィー、実験機器をバイオ・製薬メーカー、病院、研究機関などに提供。新興国へ展開。
2	ダナハー	アメリカ	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	13.8%	試験、検査、計測、バイオ製薬、環境検査用などで使用される分析機器メーカー。
3	インテュイティブサージカル	アメリカ	ヘルスケア機器・サービス	5.6%	手術用ロボット最大手。安定高成長のメンテナンス業務も拡大。
4	ウエスト・ファーマシューティカル・サービシズ	アメリカ	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	4.6%	薬剤包装のデザイン・製造、薬物送達システムの開発などを手がける。
5	ウォーターズ	アメリカ	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	4.5%	化学分析、バイオ医薬品向けの分析機器を扱う。
6	10Xゲノミクス	アメリカ	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	4.5%	単一細胞・空間解析用の機器、試薬、解析ソフトを提供し、疾患研究や創薬を支援。
7	アジレント・テクノロジー	アメリカ	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	4.3%	医薬品開発や食品・環境検査向けの分析機器・解析ソフト・消耗品を提供。
8	イルミナ	アメリカ	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	3.7%	遺伝子配列を読み取る解析装置、試薬、ソフトを提供し、生命科学研究や臨床検査を支援する企業。
9	ナテラ	アメリカ	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	3.3%	血液中のDNAを解析し、出生前、がん、臓器移植分野の遺伝子検査サービスを提供する企業。
10	IQVIAホールディングス	アメリカ	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	3.0%	臨床試験データバンク・コンサル。収集したデータを分析しサービスを提供。
		上位10銘柄合計		65.8%	

（対純資産総額比率）

※銘柄はご参考のため、英文表記の一部をカタカナで表記しております。実際の発行体名と異なる場合があります。
※国・地域は発行国・地域を表示しています。
※業種はMSCI/S&P GICS*に準じて表示しています。
*MSCI/S&P GICSとは、スタンダード＆プアーズがMSCI Inc.と共同で作成した世界産業分類基準（Global Industry Classification Standard = GICS）です。
※当資料に記載されている個別の銘柄・企業名については、あくまでも参考として申し述べたものであり、その銘柄又は企業の株式等の売買を推奨するものではありません。
※概要は記載時点のものです。今後予告なく変更される可能性があります。また銘柄の売買を推奨、または今後の業績を示唆・保証するものではありません。



月次運用レポート

フィデリティ世界医療機器関連株ファンド（為替ヘッジあり／為替ヘッジなし）

追加型投信／内外／株式

Fidelity INTERNATIONAL

2026年11月

（2026年9月30日現在）

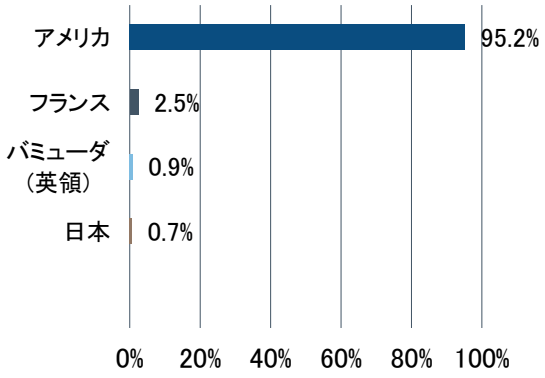
◆資産別組入状況

株式	99.2%
現金・その他	0.8%

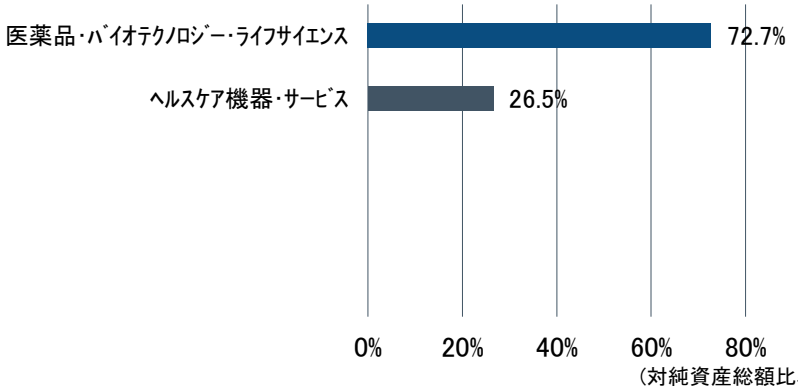
◆通貨別組入状況

アメリカ・ドル	96.9%
ユーロ	2.5%
その他	0.6%

◆組入上位5ヶ国・地域



◆組入上位5業種



（対純資産総額比率）

※未払金等の発生により「現金・その他」の数値がマイナスになることがあります。

※国・地域は発行国・地域を表示しています。

※業種はMSCI/S&P GICS*に準じて表示しています。

*MSCI/S&P GICSとは、スタンダード＆プアーズがMSCI Inc.と共同で作成した世界産業分類基準（Global Industry Classification Standard = GICS）です。

■コメント

（2026年10月30日現在）

◆市場概況

当月の世界医療機器関連株式指数は米ドルベースで上昇しました。AI関連企業の成長性を巡る懸念から株式市場が不安定となる中、医療機器関連株式は堅調に推移しました。主要企業の決算では、手術件数の増加や新製品の普及などが確認されました。また、ヘルスケアテクノロジーやライフサイエンス関連の株式指数も米ドルベースで上昇しました。

◆今後の見通し

医療機器関連セクターは、先進国の高齢化や新興国の所得向上に伴う医療需要の拡大に加え、医療の高度化、効率化、デジタル化など、構造的かつ長期的な成長要因に支えられています。病院における手術件数や医療機器の利用は底堅いと見られます。また、創薬や診断技術の高度化や研究開発の活発化も、関連企業の成長を支えると考えられます。他方で、米国の研究開発予算や医療費抑制を巡る動向についても引き続き留意が必要です。今後も徹底した個別企業調査を実施し、成長性や企業価値が市場で正しく評価されておらず、株価の成長余力があると判断される銘柄を選別する方針です。

※コメントは、資料作成時点におけるもので将来の市場環境等の変動等を保証するものではありません。また、為替相場等の影響により当ファンドおよび指数等の動向と異なる場合があります。

※本資料においてグラフ、表にある比率は、それぞれの項目を四捨五入して表示しています。

モーニングスター・アワード2026

運用会社アワード受賞

フィデリティ投信は、
厳選された優れたパフォーマンスを持つ運用戦略を
日本の投資家の皆様に提供している点が高い評価を受け、
モーニングスター社が表彰する、
最も優れた運用会社に与えられる

2026年 モーニングスター
運用会社アワード

を受賞しました。

MORNINGSTAR Awards 2026™

©2026 Morningstar。無断複写・転載を禁じます。本情報、データ、分析、および意見は、(1) Morningstar、その関連会社、および／またはコンテンツプロバイダーの機密情報および専有情報を含み、(2)複製または再配布することはできません、(3) Morningstarが提供する投資助言を構成するものではなく、(4)情報提供のみを目的としており、証券の売買の勧誘を構成するものではなく、(5)完全性、正確性、および適時性を保証するものではありません。過去のパフォーマンスは将来の結果を保証するものではありません。Morningstar、その関連会社、またはコンテンツプロバイダーは、本情報、データ、分析、または意見、あるいはそれらの使用または配布に起因または関連するいかなる取引の判断、損害、その他の損失についても責任を負いません。

フィデリティ投信 LINE公式アカウント

フィデリティ投信LINE公式アカウントは、ファンドに関する「マンスリーニュース」や「スペシャルレポート」など、マーケット情報を定期的にお届けします。

当社ホームページ

MK260513-4

Fidelity INTERNATIONAL フィデリティ投信

フィデリティ世界医療機器関連株ファンド
（為替ヘッジあり／為替ヘッジなし）
追加型投信／内外／株式

ファンドの特色

1　フィデリティ世界医療機器関連株マザーファンド（以下「マザーファンド」といいます。）受益証券への投資を通じて、主として世界（日本を含みます。）の金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）されている医療関連の機器、設備、技術等を提供する企業の株式に投資を行ない、投資信託財産の成長を図ることを目的に運用を行ないます。

・ファンドは特化型運用を行ないます。特化型ファンドとは、投資対象に一般社団法人資産運用業協会の規則に定める寄与度が10%を超える又は超える可能性の高い支配的な銘柄が存在し、又は存在することとなる可能性が高いファンドをいいます。
・ファンドは、主に投資を行なう医療機器関連の株式には寄与度が10%を超える又は超える可能性の高い支配的な銘柄が存在するため、投資先について特定の銘柄への投資が集中することがあり、当該支配的な銘柄に経営破綻や経営・財務状況の悪化が生じた場合には、大きな損失が発生することがあります。

2　マザーファンド受益証券の組入比率は、原則として高位を維持します。

3　為替ヘッジありは、実質組入外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを活用し、為替変動リスクの低減を図ります。
為替ヘッジなしは、実質組入外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを行ないません。

※資金動向、市況動向、残存信託期間等によっては、上記のような運用ができない場合もあります。
※ファンドは「フィデリティ世界医療機器関連株マザーファンド」を通じて投資を行ないます。上記はファンドの主たる投資対象であるマザーファンドの特色および投資方針を含みます。

[運用の委託先]

マザーファンドの運用にあたっては、FIAM LLCに、運用の指図に関する権限を委託します。

委託先名称	委託する業務の内容
FIAM LLC（所在地：米国）	委託会社より運用の指図に関する権限の委託を受け、マザーファンドの運用の指図を行ないます。

投資リスク

基準価額の変動要因

投資信託は預貯金と異なります。
ファンドは、値動きのある有価証券等に投資しますので基準価額は変動し、投資元本を割り込むことがあります。**ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様に帰属します。**したがって、**投資者の皆様の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失が生じることがあります。**
ファンドが有する主なリスク等（ファンドが主に投資を行なうマザーファンドが有するリスク等を含みます。）は以下の通りです。

主な変動要因

価格変動リスク	基準価額は有価証券等の市場価格の動きを反映して変動します。有価証券等の発行企業が経営不安、倒産等に陥った場合には、投資資金が回収できなくなる場合があります。
為替変動リスク	為替ヘッジありは為替ヘッジを行なうことで、為替変動リスクの低減を図りますが、為替変動リスクを完全に排除できるものではありません。なお、為替ヘッジを行なう際には当該通貨と円の金利差相当分のヘッジコストがかかる場合があります。為替ヘッジなしは為替ヘッジを行なわないため、外貨建の有価証券等に投資を行なう場合には、その有価証券等の表示通貨と日本円との間の為替変動の影響を受けます。
カントリー・リスク	投資対象国及び地域の政治・経済・社会情勢等の変化、証券市場・為替市場における脆弱性や規制等の混乱により、有価証券の価格変動が大きくなる場合があります。税制・規制等は投資対象国及び地域の状況により異なり、また、それらが急遽変更されたり、新たに導入されたりすることがあります。これらの要因により、運用上の制約を受ける場合やファンドの基準価額の変動に影響を与える場合があります。なお、新興国への投資は先進国に比べて、上記のリスクの影響が大きくなる可能性があります。

フィデリティ世界医療機器関連株ファンド
（為替ヘッジあり／為替ヘッジなし）
追加型投信／内外／株式

特定分野投資のリスク	金利および経済動向、法制度などの市場環境が、特定分野（特定業種、特定規模の時価総額の銘柄等）に対して著しい影響を及ぼすことがあります。

※基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。

その他の留意点

■クーリング・オフ：ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定（いわゆるクーリング・オフ）の適用はありません。

■流動性リスク：ファンドは、大量の解約が発生し短期間に解約資金を手当てする必要が生じた場合や、主たる取引市場において市場環境が急変した場合等に、一時的に組入資産の流動性が低下し、市場実勢から期待できる価格で取引できないリスクや、取引量が限られるリスク等があります。その結果、基準価額の下落要因となる場合や、購入・換金受付の中止、換金代金支払の遅延等が発生する可能性があります。

■集中投資の可能性：投資判断によっては特定の銘柄に集中投資することがあります。その場合、より多くの銘柄に分散投資するファンドと比べて、上記のリスクの影響が大きくなる可能性があります。

■分配金に関する留意点：分配金は、預貯金の利息とは異なります。分配金の支払いは純資産から行なわれますので、分配金支払い後の純資産は減少することになり、基準価額が下落する要因となります。分配金は、計算期間中に発生した収益（経費控除後の利子・配当等収益および評価益を含む売買益）を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。計算期間におけるファンドの運用実績は、期中の分配金支払い前の基準価額の推移および収益率によってご判断ください。投資者のファンドの購入価額によっては分配金はその支払いの一部、または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がりが小さかった場合も同様です。

■購入・換金申込受付の中止及び取消しについての留意点：金融商品取引所等における取引の停止、その他やむを得ない事情（投資対象国・地域における非常事態（金融危機、デフォルト、重大な政策の変更や資産凍結を含む規制の導入、クーデターや重大な政治体制の変更等））があるときは、購入・換金のお申込みの受付を中止すること、及び既に受付けた購入・換金のお申込みの受付を取消す場合があります。

フィデリティ世界医療機器関連株ファンド
（為替ヘッジあり／為替ヘッジなし）
追加型投信／内外／株式

お申込みメモ

商品の内容やお申込みの詳細についての照会先	委託会社	フィデリティ投信株式会社
	インターネットホームページ	https://www.fidelity.co.jp/
	電話番号	0570-051-104（受付時間：営業日の午前9時～午後5時）
	上記または販売会社までお問い合わせください。	
購入単位	販売会社がそれぞれ定める単位とします。	
購入価額	購入申込受付日の翌営業日の基準価額とします。	
購入代金	販売会社が定める期日までに、お申込みの販売会社にお支払いください。	
換金単位	販売会社がそれぞれ定める単位とします。	
換金価額	換金申込受付日の翌営業日の基準価額とします。	
換金代金	原則として、換金申込受付日から起算して5営業日目から、お申込みの販売会社にてお支払いします。	
申込締切時間	原則として、午後3時30分までに購入・換金の申込みに係る販売会社所定の事務手続きが完了したものを当日のお申込み受付分とします。なお、販売会社によっては対応が異なる場合がありますので、詳細は販売会社にご確認ください。	
購入・換金申込不可日	ニューヨーク証券取引所の休業日またはニューヨークにおける銀行の休業日においては、スイッチングを含めお申込みの受付は行ないません。	
換金制限	ファンドの資金管理を円滑に行なうため、大口のご換金には別途制限を設ける場合があります。	
信託期間	原則として無期限（2016年12月20日設定）	
繰上償還	各ファンドの受益権の残存口数が30億口を下回った場合等には、繰上償還となる場合があります。	
決算日	原則、毎年6月、12月の各15日 ※決算日にあたる日が休業日となった場合、その翌営業日を決算日とします。	
ベンチマーク	ファンドにはベンチマークを設けません。	
収益分配	年2回の決算時に、収益分配方針に基づいて、分配を行ないます。ただし、委託会社の判断により分配を行なわない場合もあります。 販売会社との契約によっては、収益分配金は、税引き後無手数料で再投資が可能です。 ※将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。	
課税関係	課税上は株式投資信託として取扱われます。 公募株式投資信託は税法上、一定の要件を満たした場合にNISA（少額投資非課税制度）の適用対象となります。当ファンドは、NISAの「成長投資枠（特定非課税管理勘定）」の対象ですが、販売会社により取扱いが異なる場合があります。	
スイッチング	販売会社によっては、為替ヘッジあり、為替ヘッジなし間にてスイッチングが可能です。スイッチングに伴うご換金にあたっては、通常のご換金と同様に税金がかかります。 ※スイッチングの取扱い内容等について、詳しくは、販売会社へお問い合わせください。	

ファンドの費用・税金

購入時手数料	**3.30%（税抜3.00%）を上限**として販売会社が定めます。 ※詳しくは、お申込みの販売会社にお問い合わせください。
換金時手数料	ありません。
スイッチング手数料	販売会社によってはスイッチング手数料がかかる場合があります。詳しくは、販売会社へお問い合わせください。
信託財産留保額	ありません。
運用管理費用（信託報酬）	ファンドの純資産総額に対し、**年1.947%（税抜1.77%）**の率を乗じた額が運用管理費用（信託報酬）として毎日計上され、ファンドの基準価額に反映されます。なお、ファンドの毎計算期末または信託終了のときにファンドから支払われます。
その他費用・手数料	組入有価証券の売買委託手数料、信託事務の諸費用等は、ファンドからその都度支払われます。ただし、運用状況等により変動しますので、事前に料率、上限額等を表示できません。
	法定書類等の作成等に要する費用、監査費用等は、ファンドの純資産総額に対して年率0.10%（税込）を上限とする額がファンドの計算期間を通じて毎日計上され、毎計算期末または信託終了のときに、ファンドから支払われます。
税金	原則として、収益分配時の普通分配金ならびにご換金時の値上がり益および償還時の償還差益に対して課税されます。 税法が改正された場合等には、上記内容が変更になる場合があります。

※当該手数料・費用等の上限額および合計額については、お申込み金額や保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。
※ファンドの費用・税金の詳細については、投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。

フィデリティ世界医療機器関連株ファンド
（為替ヘッジあり／為替ヘッジなし）
追加型投信／内外／株式

委託会社、その他の関係法人

委託会社	**フィデリティ投信株式会社** 【金融商品取引業者】関東財務局長（金商）第388号 【加入協会】一般社団法人資産運用業協会
受託会社	**三菱UFJ信託銀行株式会社**
運用の委託先	**FIAM LLC（所在地：米国）**
販売会社	販売会社につきましては、委託会社のホームページ(アドレス:https://www.fidelity.co.jp)をご参照ください。

- 当資料はフィデリティ投信によって作成された最終投資家向けの投資信託商品販売用資料です。投資信託のお申込みに関しては、以下の点をご理解いただき、投資の判断はお客様ご自身の責任においてなさいますようお願い申し上げます。なお、当社は投資信託の販売について投資家の方の契約の相手方とはなりません。
- 投資信託は、預金または保険契約でないため、預金保険および保険契約者保護機構の保護の対象にはなりません。また、金融機関の預貯金と異なり、元本および利息の保証はありません。販売会社が登録金融機関の場合、証券会社と異なり、投資者保護基金に加入しておりません。
- 「フィデリティ世界医療機器関連株ファンド（為替ヘッジあり／為替ヘッジなし）」が投資を行なうマザーファンドは、主として国内外の株式等を投資対象としていますが、その他の有価証券に投資することもあります。
- ファンドの基準価額は、組み入れた株式やその他の有価証券の値動き、為替相場の変動等の影響により上下しますので、これにより投資元本を割り込むことがあります。また、組み入れた株式やその他の有価証券の発行者の経営・財務状況の変化およびそれらに関する外部評価の変化等により、投資元本を割り込むことがあります。すなわち、保有期間中もしくは売却時の投資信託の価額はご購入時の価額を下回ることもあり、これに伴うリスクはお客様ご自身のご負担となります。
- ご購入の際は投資信託説明書（交付目論見書）をあらかじめまたは同時にお渡しいたしますので、必ずお受取りのうえ内容をよくお読みください。
- 投資信託説明書（交付目論見書）については、販売会社またはフィデリティ投信までお問い合わせください。なお、当ファンドの販売会社につきましては以下のホームページ（https://www.fidelity.co.jp/）をご参照ください。
- 当資料は、信頼できる情報をもとにフィデリティ投信が作成しておりますが、正確性・完全性について当社が責任を負うものではありません。
- 当資料に記載の情報は、作成時点のものであり、市場の環境やその他の状況によって予告なく変更することがあります。また、いずれも将来の傾向、数値、運用結果等を保証もしくは示唆するものではありません。
- 当資料にかかわる一切の権利は引用部分を除き当社に属し、いかなる目的であれ当資料の一部又は全部の無断での使用・複製は固くお断りいたします。
- 写真やイラストはイメージとして掲載するものです。人工知能（AI）を用いて生成されたイメージを含む場合があります。

■フィデリティ世界医療機器関連株ファンド（為替ヘッジあり）／（為替ヘッジなし）販売会社情報一覧

金融商品取引業者名		登録番号	日本証券業協会	一般社団法人 資産運用業協会	一般社団法人 金融先物 取引業協会	一般社団法人 第二種金融商品 取引業協会
あかつき証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第67号	○	○		
岩井コスモ証券株式会社	金融商品取引業者	近畿財務局長（金商）第15号	○	○	○	
岡三証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第53号	○	○	○	○
株式会社群馬銀行	登録金融機関	関東財務局長（登金）第46号	○		○	
大和証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第108号	○	○	○	○

＊上記情報は当資料作成時点のものであり、今後変更されることがあります。
販売会社によってお申込みの条件、制限等が異なります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。